

現職教員・教職志望者対象

英語教育 研修プログラム

2024

 獨協大学大学院

獨協大学大学院
外国語学研究科 英語学専攻
大学院科目等履修生

英語教育研修

プログラム

とは

「英語教育研修プログラム」は、主に現職教員（小学校・中学校・高等学校）の研修の一環としての学修機会を提供するほか、今後教員を目指す方にとっての研鑽の場となる制度です。

履修生は獨協大学大学院外国語学研究科博士前期課程 英語学専攻と英語教育専修コースの授業を受講することができます。研究科の教員が「アドバイザー」となり、研修をサポートします。大学院学生共同研究室や図書館などの校内施設を使用することができ、研修を受けた証明書などが発行されます。

1年間の限られた期間の中で、英語教育・第二言語習得の専門知識を深めたり、英語力を向上させたり、その他英語に関わる諸分野における知識を得るなど、研修の場としてご活用ください。

プログラム修了生の言葉

埼玉県公立中学校教諭 勝呂 奈緒

「日々の指導を“経験から得た勘”だけに頼るのではなく、“明確な裏付け”のもとで実践したい。」このことが、このプログラムの参加を決めた大きな理由でした。現職教員として大学院に通うことは決して楽ではありませんでしたが、疑問に思ったことについて論文を読み、対話を通して解決する作業はとても楽しいものでした。かねてから興味があった「ライティング指導」をテーマとし、生徒の自由英作文を向上させるための手立てを考えてきました。英語が苦手な生徒にとって英文を写す「視写活動」が効果的ではないかと考え検証しましたが、その結果は予想と異なり英語が得意な生徒にとって効果的であることがわかりました。もしデータをとり、効果を検証することなくこの

活動を実施していたら、役に立たない指導法と決めつけて終わりにしていたかもしれません。大学院で研究をすることにより、誰にとって効果があるのか、またどのように改良すればより効果的なものとなるのかを考えることができました。現職の大きな強みは、考えたことをすぐに自分で実践し、手応えをその場で感じられることだと思います。大学院に通うことによって、世の中には実にたくさんの研究成果があることを知りました。明日の授業ですぐに実践してみたいと思う研究にたくさん出会うことができました。大学院の授業を通して得た知識を活かし、これからも生徒と一緒に学び続ける教員でありたいと思います。

英語学専攻 担当専任教員一覧

		専攻分野
教授	浅岡 千利世	英語教育、教師教育
准教授	羽山 恵	英語教育、第二言語習得（SLA）、 コーパス言語学
准教授	本橋 エレン	英語教育、言語マイノリティに対する教育
教授	青柳 真紀子	音声学・音韻論、実験音声学
教授	小早川 暁	認知言語学
准教授	船越 健志	理論言語学、生成文法、統語論
教授	安井 美代子	比較統語論
教授	上野 直子	ジェンダー論、ポストコロニアル文学
教授	児嶋 一男	現代演劇

		専攻分野
教授	前沢 浩子	近代英文学
教授	金子 芳樹	国際関係論
教授	北野 収	国際開発論・国際協力論・食料農業問題
教授	永野 隆行	オーストラリア外交・安全保障
教授	水本 義彦	国際関係史、冷戦史、安全保障論
教授	板場 良久	コミュニケーション理論、文化理論
教授	柿田 秀樹	レトリック理論、コミュニケーション哲学
教授	佐々木 輝美	コミュニケーション効果論

履修可能科目一覧

- 英語教育研究・演習（外国語教育の理論と実践）
- 英語教育研究・演習（第二言語習得研究）
- 英語教育研究・演習（英語教育研究方法論）
- 英語表現法研究〔英語コミュニケーション（Research Report Writing）〕
- 英語学研究・演習（認知言語学）
- 英語学研究・演習（比較統語論）
- 英語学研究・演習（生成文法理論）
- 英語学研究・演習（音声学・音韻論）
- 英米文学研究・演習（近代英文学）
- 英米文学研究（米文学）
- 英米文学研究・演習（英米演劇）
- 英米文学研究・演習（現代英語文学） ※2024年度不開講
- 国際関係論研究・演習（国際政治学）
- 国際関係論研究・演習（国際関係史）
- 国際関係論研究・演習（国際開発論）
- コミュニケーション論研究・演習（コミュニケーション論）
- コミュニケーション論研究・演習（異文化間コミュニケーション論）
- コミュニケーション論研究・演習（スピーチコミュニケーション論）

- 言語学特殊研究（生成文法理論）
- 国際関係特殊研究（欧州統合の諸問題）
- 国際関係特殊研究（エスニシティとナショナリズム）
- 国際関係特殊研究（英語圏の国際関係）
- 人間論 ●
- 芸術論 ●
- 科学論
- 外国語教授論Ⅰ（ドイツ語） ●
- 外国語教授論Ⅱ（英語） ●
- 外国語教授論Ⅲ（フランス語） ●
- 文献研究Ⅰ（ドイツ語） ●
- 文献研究Ⅱ（英語） ●
- 文献研究Ⅲ（フランス語） ●

●印の科目は半期2単位、その他は通年4単位

研究環境・学内施設



学生共同研究室（6棟5階）

各研究室には、研究に欠かせない文献やパソコンに加え、各人専用の机・ロッカーも完備。



図書館（天野貞祐記念館）

蔵書数 100 万冊、雑誌・新聞約 14,000 タイトル、電子ジャーナル・電子ブック約 30,000 タイトル、30 種類以上の契約データベース等の利用が可能な図書館。大学院生は、13 室ある研究個室の利用も可能。

出願資格

出願資格	大学卒業者又はこれと同等以上の学力を有すると認められた者で、 下記のいずれかに該当する者 (1) 専任・非常勤を問わず現職の教員 (2) 教職に就こうとしている者
------	--

出願手続

出願期間	[Ⅰ期] 2023 年 9 月 13 日 (水) ～ 19 日 (火) [Ⅱ期] 2024 年 1 月 18 日 (木) ～ 25 日 (木)
検定料	1 万 5 千円
出願書類	(1) 英語教育研修プログラム (大学院科目等履修生) 志願書 (本学所定の用紙、写真貼付) (2) 英語教育研修プログラム (大学院科目等履修生) 履修希望科目 (本学所定の用紙) (3) 卒業証明書等資格を証明する書類 (4) 成績証明書 (大学卒業者のみ) (5) 履歴書 (写真不要) (6) 住民票 (外国籍の者は、国籍、在留資格、在留期間が記されたもの)

選考方法および 許可発表

選考方法	書類選考及び面接試験
面接試験日時	[Ⅰ期] 2023 年 9 月 30 日 (土) [Ⅱ期] 2024 年 2 月 11 日 (日・祝)
許可発表	[Ⅰ期] 2023 年 10 月 5 日 (木) [Ⅱ期] 2024 年 2 月 15 日 (木)

履修手続

手続期間	[Ⅰ期] 1 回目：2023 年 10 月 6 日 (金) ～ 10 月 16 日 (月) 2 回目：2024 年 2 月 16 日 (金) ～ 2 月 26 日 (月) [Ⅱ期] 2024 年 2 月 16 日 (金) ～ 2 月 26 日 (月)
登録料	3 万円
受講料	1 単位につき 2 万円 (3 科目まで履修できます)。 このほか、学生教育研究災害傷害保険料 800 円。
提出書類	① 在学誓書 ② 氏名届 ③ 住所届 ④ 科目等履修生登録表 ⑤ 写真 1 枚 (タテ 4cm × ヨコ 3cm)

(注) 履修にあたっては、勤務先での承諾並びに受講時間の調整等は許可者が責任をもって行ってください。

※ 本研修プログラムで単位を修得した後に、本大学院外国語学研究科博士前期課程
英語学専攻又は英語教育専修コースに入学した場合は、プログラムで修得した単位を
「入学前に修得した単位」として一定の上限まで認定することができます。

お問い合わせ

獨協大学大学院事務室事務課
電話：048-946-1666 (直通)
Mail: daigakuin@stf.dokkyo.ac.jp
<https://www.dokkyo.ac.jp/academics/graduate/>



英語教育研修プログラムのページ